

【様式1】記入例 新規事業

公益社団法人日本歯科衛生士会 令和8年度「地域歯科衛生活動」事業 助成金交付申請書

令和8年 月 日

公益社団法人日本歯科衛生士会長 様

住 所 〒

申請団体名

代表者氏名

担当者氏名

電話番号

メールアドレス

令和8年度 地域歯科衛生活動事業助成金交付申請書を提出いたします

事業名	事業名を記載する。 (例) 多職種と連携した乳幼児期の食べ方支援事業
事業項目	※対象事業項目を選択して記載する。 (例) (1) 母子歯科保健事業
事業実施団体名	○○○県歯科衛生士会 <input checked="" type="checkbox"/> 主催 <input type="checkbox"/> 共催
事業目的	※事業に取り組む経緯や実施する目的を具体的に記載する。 (例) 乳幼児期は、食べる・飲み込むなどの口腔機能の基礎を身につける重要な時期である。そこで、乳幼児期の口腔機能の発達や噛むことの大切さについて学ぶことにより、子どもたちが食に興味や関心を持ち、普段の食生活でよく噛む習慣が身につくよう支援する。
事業開始年度	令和8年度 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充 拡充事業の場合、変更点を記載
事業内容	対象者 (例) 認定こども園に通園する園児とその保護者 2施設 (○○認定こども園、△△認定こども園) 実施内容・方法など ※実施時期、実施内容、実施方法、回数、場所等を具体的に記載する。 (例) ○月、○月 認定こども園との事業打合せ 4回 (各施設2回) ○月 園児の食事に関するアンケート調査の実施 (2施設) ○月、○月 保護者を対象に歯科健康講話の実施 2回 ○月～○月 園児を対象に「噛むカム教室」の実施 2回
期待される成果	※事業の成果目標や実施することで得られる効果について記載する。 (例) ・保護者が乳幼児期の口腔機能の発達や噛むことの大切さを理解し、 噛みごたえのある食材や食品を食事やおやつに取り入れる。 ・子ども自身が「噛むこと」を意識し、噛みごたえのある食材に触れながら、健康な歯でよく噛んで食べる習慣が身につく。
事業予算	金 300,000 円
事業実施予定期間	令和8年6月1日 から 令和9年2月28日

- (注) 1 事業内容については事業項目、事業実施方法等を具体的に記入すること。
2 事業の予算内訳は【様式2】によること。

【様式2】記入例

公益社団法人日本歯科衛生士会
令和8年度「地域歯科衛生活動」事業 予算内訳書

(事業名)

(実施団体名)

※各科目について、合計金額だけではなく、具体的に予算内訳を記載してください

科 目	金 額 (円)	予算内訳
講師謝金		講師謝礼（職種を記入） (例) 歯科医師 ○○円×人数×回数= 円
旅費交通費		交通費（電車・バス）×従事者数○人×○回= 円 (準備・打合せにおける交通費も計上する) 歯科衛生士(従事者)日当×○人×○回= 円
印刷製本費		チラシ、リーフレットなどの作成 (例) 業者に発注印刷・・・・単価×部数= 円 コピー機使用・・・・単価×枚数= 円
通信運搬費		切手、ゆうパック、宅配料等 円 電話、FAX代 円 振込手数料、WEB利用料 円
消耗品費		コピー用紙、プリンターインク代、啓発用物品、 媒体作成費、実習用消耗品等 (単価×個数) 円 書籍 円 写真現像代 円
賃 借 料		ホール、会場、施設使用料(マイク、スクリーン、 プロジェクター等の借用料を含む) ブース出展料金
上記に該当しない経費		
合 計		